

「石油化学への展開を目指した

有機脱水用ゼオライト分離膜技術に関するシンポジウム」

2009-2013年にNEDO—PJグリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤技術開発「規則性ナノ多孔体精密分離膜部材基盤技術の開発」を実施し、イソプロピルアルコール、および酢酸の脱水のためのゼオライト分離膜開発を行いました。本シンポジウムは、このPJの成果の全体像をご紹介します。また、シンポジウム終了後には、将来に向けての分離膜技術の開発の方向性と可能性を展望する場として、意見交換会を行います。奮ってご参加ください。

日時：2015年9月14日 11:00-19:00

場所：早稲田大学西早稲田キャンパス 57号館201教室

<http://www.sci.waseda.ac.jp/access/>

参加費：講演会 無料、意見交換会 3,000円

主催：早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構

協賛：日本膜学会、化学工学会分離プロセス部会膜分離工学分科会、化学工学会反応工学部会反応分離分科会

問い合わせ、参加申し込み先：

早稲田大学先進理工学研究科応用化学専攻松方研究室内 シンポジウム事務局

TEL: 03-5286-3850 Mail: mmatsu@waseda.jp

申込方法：参加者の氏名、ご所属、電話番号、e-mail アドレス、意見交換会への参加の有無を明記の上、上記メールアドレスまでお申し込みください。(定員70名)

プログラム :

- 11:00-11:05 シンポジウムの趣旨説明 早稲田大 松方正彦氏
- 11:05-11:45 膜基盤技術開発 (1) 短尺脱水用ゼオライト膜の開発
早稲田大 松方正彦氏
- 11:45-12:25 膜基盤技術開発 (2) 日立造船におけるゼオライト分離膜の技術
開発
日立造船 藤田 優氏
- 13:30-14:10 膜基盤技術開発 (3) 三菱化学におけるゼオライト分離膜の技術
開発
三菱化学 上野信彦氏
- 14:10-14:50 脱水膜用支持体の開発
ノリタケカンパニーリミテド 江田智一氏
- 14:50-15:30 構造解析技術開発
JFCC 佐々木優吉氏
- 15:50-16:30 蒸留塔とゼオライト分離膜を組合せた省エネ分離プロセス(イソ
プロピルアルコールと水の分離)
千代田化工建設 蛙石健一氏
- 16:30-17:10 NEDO-PJ で学んだこと
JX 日鉱日石エネルギー 池田雅一氏
- 17:10-17:30 今後の展望
早稲田大 松方正彦氏
- 17:40-19:00 意見交換会 (55N号館 1階 第二会議室)